

Mizuho Daily Market Report

2024/10/4

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	146.43	146.93	+0.46	+2.12
EUR	1.1033	1.1031	▲0.0014	▲0.0146
AUD	0.6863	0.6840	▲0.0045	▲0.0056
SGD	1.2950	1.2974	+0.0055	+0.0142
CNY	7.0186	7.0187	+0.0000	+0.0076
MYR	4.2102	4.2218	+0.0458	+0.0760
THB	33.07	33.10	+0.33	+0.54
IDR	15410	15420	+155	+254
PHP	56.34	56.39	+0.22	+0.43
INR	83.96	83.97	+0.15	+0.33
VND	24743	24755	+105	+133

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.846%	+6.5 bp	+5.0 bp
日本(10年)	0.833%	+0.7 bp	+0.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.144%	+5.2 bp	▲3.9 bp
オーストラリア(5年)	3.642%	+4.6 bp	+9.7 bp
シンガポール(5年)	2.529%	+3.3 bp	+10.3 bp
中国(5年)	1.854%	+0.0 bp	+11.3 bp
マレーシア(5年)	3.508%	+0.3 bp	▲1.0 bp
タイ(5年)	2.244%	+0.9 bp	+3.0 bp
インドネシア(5年)	6.381%	+11.0 bp	+17.4 bp
フィリピン(5年)	5.553%	+8.4 bp	▲0.1 bp
インド(5年)	6.695%	+2.8 bp	+3.1 bp
ベトナム(5年)	2.020%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,011.59	▲0.4%	▲0.4%
N225(日本)	38,552.06	+2.0%	▲1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,921.33	▲0.8%	▲2.2%
ASX(オーストラリア)	4,523.17	▲0.1%	▲0.2%
FTSE(シンガポール)	3,577.43	▲0.2%	▲0.1%
SSEC(中国)	3,336.50	+0.0%	+11.2%
SENSEX(インド)	82,497.10	▲2.1%	▲3.9%
JKSE(インドネシア)	7,543.83	▲0.3%	▲2.6%
KLSE(マレーシア)	1,641.55	+0.1%	▲1.8%
PSE(フィリピン)	7,388.92	▲0.2%	▲0.9%
SETI(タイ)	1,442.73	▲0.6%	▲0.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,278.10	▲0.8%	▲1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	291.15	+1.4%	+2.3%
金	2,655.89	▲0.1%	▲0.6%
原油(WTI)	73.71	+5.1%	+8.9%
銅	9,717.92	▲2.3%	▲2.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.60	—	147.80
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6835	—	0.6960
USD/SGD	1.2860	—	1.3030
USD/CNY	7.0070	—	7.0390
USD/INR	4.1200	—	4.2630
USD/THB	31.90	—	34.05
USD/IDR	15150	—	15500
USD/PHP	55.30	—	56.70
USD/INR	83.30	—	84.00
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は146円台半ばでオープン。前日の石破総裁の発言を受けた円安を好感した日本株高にドル円は147円台前半まで上伸。その後は日足の雲下限付近が意識されてか上値を抑えられ、結局146円台半ばで海外時間に渡った。アジア通貨は総じて中東情勢の緊張を受けて軟調な動き。下げ幅が大きかったマレーシアリング、タイバーツ、インドネシアルピアは前日比約1%安となった。

NY時間のドル円は146円台半ばでオープン。朝方に発表された米新規失業保険申請件数はやや予想より悪化するも、ドル円は反応薄。続いて発表された米9月ISM非製造業景況指数ヘッドラインが予想を上回ると、ドル買いが優勢となり、147円台前半まで買われる。しかし、その後は上昇していた米金利が上昇幅を縮小する動きを受け伸び悩み、146円台後半まで反落。午後は注目の米9月雇用統計の発表を明日に控えている中、終盤にかけては再度ドル買いが強まり、147円手前まで戻してクローズ。

【金利】

米債利回りは上昇。欧州時間は、EU主要国で事前予想対比強いPMIが公表され金利上昇をサポート。またNY時間には、米9月ISM非製造業景況感指数が上振れたことで更に金利は上昇で反応。カーブはベアフラット化し、米10年債利回りは前日比+6.5bpでクローズ。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。直近発表された米9月ADP雇用統計や新規失業保険申請件数を踏まえると、今晚予定されている9月分雇用統計が底堅い数字となることへの期待感が高まっている状況。実現すれば、11月FOMCでの大幅利下げ観測測落の材料となり一段のドル円上昇をサポートすると予想。

【本日の予定】

(日本)
(アジア) 8月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 8月 豪 住宅ローン額 / 持家住宅ローン / 投資家ローン額
(アジア) 9月 インド PMサバ工業(確)
(アジア) 9月 フィリピン CPI
(アジア) 9月 韓国 外貨準備高
(アジア) 休場 中国
(欧州) 2Q 伊 政府赤字対GDP
(欧州) 8月 仏 鉱工業生産 / 製造業生産
(欧州) 8月 伊 小売売上高
(欧州) 9月 独 建設業PMI
(欧州) 9月 英 建設業PMI
(欧州) 9月 英 新車登録台数
(米国) 9月 失業率 予想: 前回: 4.2%
(米国) 9月 平均時給 予想: 前回: 0.4%
(米国) 9月 非農業部門雇用者数変化
(米国) 予想: 前回: 142k

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。